

物価高騰による学校給食費の対応について

昨今の食材費物価高騰により学校給食ではこれまでの献立内容を維持することが難しくなってきました。学校給食費の改定なども検討しましたが令和5年度については保護者の皆様の経済的負担軽減のため給食費の値上げは行わず、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、物価高騰に伴う食材高騰分を公費で負担します。よって保護者の皆様からご負担いただく給食費に変更はありません。

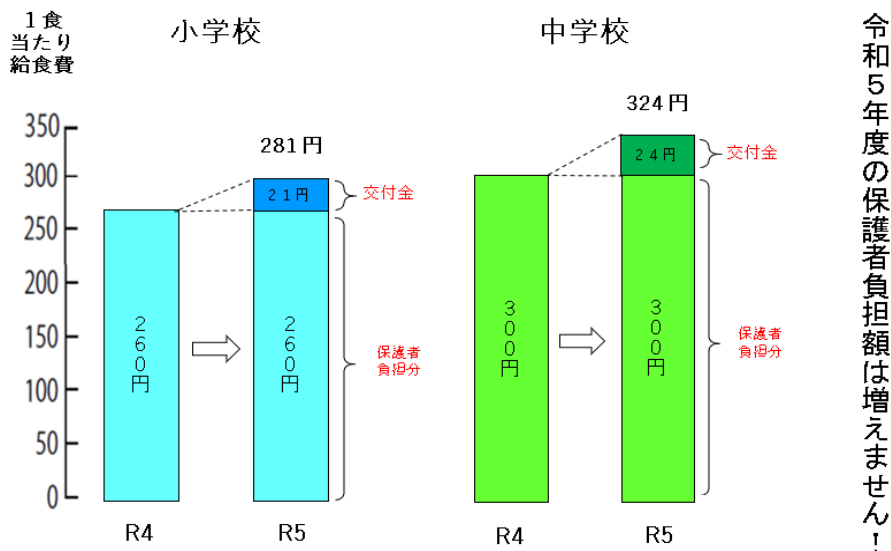
引き続き安心安全で栄養バランスのとれた給食を提供してまいりますので、皆様のご理解ご協力をお願いします。

【公費負担額】 小学生 4,200円 中学生 4,800円 (1人/年)

※年間喫食数を200食とした場合の公費負担額は1食あたり小学生21円、中学生24円となります。

【予算規模】 9,290,000円 (地方創生臨時交付金)

【学校給食食材高騰分の公費負担額イメージ】



最後に・・・

保護者の皆様にご負担いただく1食当たりの給食費は小学生260円、中学生300円となります。ご負担いただいた分は全て賄材料費に充てられます。

他の経費（人件費、光熱水費、運搬費、施設維持管理費等）を含めた場合1食調理するのに約725円掛かります。賄材料費以外の経費は全て市民の皆様の税金によって賄われています。市民の皆様のお力により栄養満点でおいしい学校給食が子どもたちに安く提供できています。